PATIO

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

町のシンボルになっていますね。シンボルタワー。

天尾みゆきさん（前原）

ふるさと創生事業でシンボルタワー。とってもいいアイデアだったと思います。しっかり邑楽町のシンボルになっていますね。タワーができたころは、まだ館林に住んでいました。平成15年に邑楽に来て今は3人の子育て中。タワーには階段で登ったりしています。

広美しい曲線美ですね！

PN.ざくろ

古代人の生活していた遺跡を見て感動。

(>艸<○)

大塚 香（店高原）

昭和遺跡現地説明会に主人と2人で参加しました。雨が降っていたのが残念でした。だけど、初めての遺跡を目にして、古代人がこの場所で生活をし生きてきたのだと思うとすごく感動してしまいました。見学できて本当にラッキーでした。ありがとうございました。

PN.メリー家

広係て一番若い私は今年、年男。お互いよい1年にしましょう！ちなみに、町内にお住まいの年男・年女のかたは2,213人です（平成26年12月15日現在）。

犬の飼い主さんへお願い

最近、犬の飼い方に関する苦情が増えています。以下の件に気を付けて犬を飼いましょう。

■犬はつないで飼いましょう
放し飼いは近所の迷惑になるだけでなく、人にかみつくというような事件を起こす恐れがあります。また他人の土地や田畑を荒らす恐れもあります。散歩には必ずリードをつけて行きましょう。

■ふんは責任を持って片付けましょう
散歩のとき、ふんをしたままにして行ってしまう人がいるといった苦情が寄せられています。ふんを入れる袋を用意し、ふんは家に持ち帰りましょう。

問合先▶役場安全安心課
☎47-5019

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

第1問　プロデビューした町の観光大使は？
A. ロバと山本　B. ロバート山本
C. 一塁ヘコンバート　（ヒント3ページ）

第2問　「一年の○○は元旦にあり」
A. 団結　B. 計
C. エア計　（ヒント4･5ページ）

応募方法　はがきに、答え（例：第1問―A）・住所・行政区・名前・年齢を書いて郵送

あて先　〒370-0692邑楽町役場企画課「広報クイズ」係

締　切　1月13日㈫（当日の消印有効）

※当選者は広報おうら2月号で発表します。

【12月号の当選者】（応募数27通、全問正解26通）

※敬称略
出井利行（5区）　矢島清子（6区）
橋本てるみ（7区）　金子文一（11区）
萩原タカ子（15区）　大谷節子（23区）
鼻崎政夫（23区）　白石津弥子（33区）
内田久美子（34区）　黒崎日香莉（34区）

まちかど情報板

○団員募集
館林第九合唱団

館林第九合唱団では、第17回シャトルコンサート（7月12日㈰開催予定）へ向けて新規団員を募集します。

▼**活動日**　毎週木曜日（午後7～9時）
▼**会場**　館林市三の丸芸術ホールまたは館林市文化会館小ホール（館林市城町）
▼**内容**　東京藝術大学の多田羅迪夫（みちお）教授とその門下生を講師にお招きし、心の四季ほか日本や世界の名曲を練習する
▼**会費**
一般　1万5,000円
大学生　1万円
中・高校生　無料
※このほかに、楽譜代がかかります。
▼**問合先**　館林第九合唱団（篠村）☎080-5538-8619

○県緑化センターの講座
家庭で楽しむスモモやモモの品種と育て方

▼**期日**　平成27年2月5日㈭
▼**時間**　午前10時～正午
▼**会場**　県緑化センター
▼**講師**　佐藤泰史先生（農業普及指導員）
▼**定員**　60人（先着順）
▼**申込方法**　電話で申し込む
▼**申込開始**　1月19日㈪午前8時30分
▼**申込・問合先**　県緑化センター☎88-7188

これだけは知っておきたいミカンの上手な育て方

▼**期日**　平成27年2月15日㈰
▼**時間**　午前10時～正午
▼**会場**　県緑化センター
▼**講師**　柿沼一雄先生（ミカン研究家）
▼**定員**　60人（先着順）
▼**申込方法**　電話で申し込む
▼**申込開始**　2月2日㈪午前8時30分
▼**申込・問合先**　県緑化センター☎88-7188

文芸

俳句

冬日和天空の町句碑巡り　神谷　文江
本年は我の干支なり鏡餅　神谷公太郎
亡き母の形見の袷初もうで　小林なみ子
朝焼けの師走にゆうゆうくじらぐも　福島　慶子
「霜降」に霜降の報天正常　曽我　公子
柏手に力の入る初詣　大河原淑子
小春日の縁側温し好々爺　尾高　富夫
黄な粉餅小さくちぎりご年配　飯田　文子
雨上がり朝日に輝く銀杏道　髙橋　藤子
駆ける子を声で追ってる小春かな　中村　静江

遥らざる日々返り見つ落葉焚く　赤坂　花子
鬼瓦役目終りて霜の庭　真下　君子
湯婆や母と過ごせし幼き日　大川いく代
さよならは言葉にならず冬椿　吉田　和子
昔話語る祖父母と囲炉裏端　眞下チヨ子
夕映えの戦場ヶ原草紅葉　中村　悦子
冬うらら太めの猫の大あくび　小貫　榮子
大根をスパット抜けば詩となれ　西村　正一
節くれの指労りし冬炉端　中島　弥市

短歌

はらからは皆旅立ちて吾れ一人空虚なるとき故郷を恋ふ　沼田とし子
三軒の野菜農家も部活あり反省会は龍宮城　大塚　博司
安中に梅にあらずや梅なりき黄金色なり蠟梅の花　遠藤　博道
歳月の早き流れにとまどいぬ曽孫五人の大祖母となる　潮　とみ
退屈がうつらうつらと舟を漕ぐ炬燵でひとり電話もこない　持田　静江
タまじか嬶は幼にもどるらし「母待つ家に帰ねばならぬ」と　板橋　浩子
見渡せば黄金の稲穂夢のあと夜来の雨タさりてやまず　茂木いく子
慕れなずむ刈田のはるか山裾にゆれる灯息子の住むあたりか　菅谷千枝子
骨董の鑑定団見てあちこちを探せどめぼしい物なくがっくり　橋本　俊幸
全身で弾いて叩いて踊らせる中村紘子のショパンに酔いぬ　山崎　静子
暑さにも負けず咲きいしルドベキア嵐に倒され満開みられず　相澤　ヒサ
年一度産業祭は賑わいて長蛇の先はご当地グルメ　島田　勅美
手掛りの無いまま過ぎし三ヶ月どこに居るのか我家の犬は　宮崎トヨ子

わが家のアイドル

岩﨑 裕子さん・武田 瑠唯ちゃん（1歳9か月）
（17区・秋妻）

るいちゃんは7人家族の癒やし系。にこにこ笑顔がチャームポイント。マイブームはバックを持ってお買い物気分。ママのまねをしているようで、とってもかわいいです。また、お兄ちゃんが風邪を引いたときは頭をなでてよしよししたり、紙くずをごみ箱に捨てたりとしっかりした一面も。今年はお姉ちゃんになるから、今から練習かな？思いやりのある子に育つことをおばあちゃんも心から願っています。

DREAM 若者紹介 夢

赤坂 友梨さん　21歳
Akasaka Yuri　（16区・藤川）

■現在何をしていますか？
太田市内の眼科医院で医療事務をしています。人に喜んでもらえる仕事がしたいと思い、この仕事を選びました。受付や会計、カルテ管理、レセプト業務など幅広い仕事に追われ毎日ヘトヘト。だけど、患者さんの笑顔を見ると元気が出ます。プライベートでは友達へのサプライズを考えている時間がすごく楽しい。喜ぶ姿を見ると本当にうれしいですね。私の大切な瞬間です。

■心がけていること、そして今後の目標は？
医療事務は「病院の顔」です。私たちの対応で病院の印象も変わります。だから、受付のときは特に笑顔を意識。そして、また来たいなと思われるような対応を心がけています。来年は今よりもスピーディーにできるように頑張りたいです。また、高校時代に陸上をしていたので、体を動かすことが大好き。だから今年はスポーツを始めることも目標のひとつ。とにかく走りたいですね。

投稿大募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー（イベント案内やメンバー募集など）
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先　〒370-0692（住所は不要）邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007　FAX 89-0136　E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告

広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面

HUMAN NOW 人 がんばってます

No.299

家庭菜園ではぶどうを育て、保育園児の笑顔も育てます

自分が楽しいと思うと周りも喜んでくれる

長谷川 芳雄さん
（8区・前瀬戸宿）

はせがわ・よしお●1950年生まれ。趣味で始めた家庭菜園。近所の人たちと野菜や果物を交換したり、雑談したりする場所になっている。また、畑の中には遊具を自作し孫の遊び場としても活用。「楽農」と題して楽しみながら続け、今年で10年目。日々「おいしいものを」と努力を重ねている。

私が家庭菜園を始めたのは自分のため。私は怠けてしまうところがあり、何かきっかけがないと長続きしない性格です。そのため、目標を持つことで生活にリズムができ、体調維持につながる最良の方法と思っています。

家庭菜園を始めたのは今から10年ほど前のこと。そろそろサラリーマン生活も最終章を迎えようとしていたころに、家の畑で野菜や果物を育てたいと思い、見よう見まねのど素人からのスタートでした。

最初は家で食べるほどのわずかな量でしたが、その量も種類も年々増え、今では常時20種類以上にもなってしまいました。

その一つにぶどうがあります。6～7年前から始め、最初のころはお世辞にもおいしいと言うにはほど遠いものでした。どうせ作るのなら「ぜひともおいしいものを」と思い、経験を積み重ねながらやっと満足できる状況になってきたところです。今では栽培面積も増え、家では食べきれないほどに。

そんなとき、近くの保育園にお話をしたところ、園児たちも喜んでくれて、今年で4年目を迎えました。

ぶどう棚は季節風の強い場所にあるため、風よけを作り、病害虫予防のため屋根をつけ、ネットを張って無農薬で栽培しています。畑は園児たちの散歩コースにもなっていて「こんにちは」「ぶどうおいしかったよ」などと声を掛けられ、おかげでたくさんの元気をもらっています。また、近所の畑仲間4～5人とで雑談をする時間も楽しみの一つになっています。

健康管理のために始めた畑仕事も今ではいろいろと楽しみも増え、体調も良く、まさに「楽農」ですね。

これからも健康を第一に考えいろいろなことにチャレンジしながら人生の暇つぶしとして楽しんでいければと願っています。

FRIENDS

おうらの仲間たち No.317

● レインボー ●

笑顔の絶えない明るく元気なヨガサークルです。メンバーは30～70代の女性15人。毎週金曜日の午前10時45分から正午までヤングプラザで活動しています。ヨガはゆっくりした呼吸で体をほぐしてからポーズをします。負荷が少なく、動きが緩やかなため、幅広い年代で人気があります。さらにレインボーではヨガに限らず、ピラティスやフラダンス、ルーシーダットンなど体が喜ぶ運動を幅広く楽しんでいます。これは講師の松島美由紀先生が私たちのニーズに応えて指導してくれるからなんです。現在メンバー募集中。どの運動も自分のペースで行えるので、初心者や体の硬い人でもきっと安心して参加できます。心身ともにリフレッシュできる時間を過ごしませんか？お問い合わせは、ヤングプラザ☎89-1501へ。